

(塾名) 学習支援教室『NAMIKA』

(運営主体) 藤浪中学校地域学校協働本部

(取組の概要)

1 背景・ねらい

市内先進校の神守中学校の地域未来塾「ドテラ」・「月テラ」や天王中学校「ごず天」を参考にして、令和4年度からスタートした。

自学自習の形態の中で、生徒同士が教えあったり、学習支援ボランティアに気軽に質問したりしながら、学ぶことの楽しさを感じたり学習習慣の確立を目指したりする。

2 対象校・対象者

藤浪中学校 1～3年生

3 実施教科

国語、数学、英語、理科、社会

4 実施場所

藤浪中学校内 武道場2階

5 実施の形態

生徒が教えてほしい教科の問題の解答方法や不得意分野の克服などの個別指導をしている。

6 実施日・回数

5月～2月までの月曜日から土曜日、計20回

実施時間帯

15:00～17:00 (11・12月は15:00～16:30)

7 登録人数

15名

8 参加人数(平均)

15名

9 コーディネーター等の取組の様子

コーディネーターは、学生ボランティアとの日程調整や、生徒の保護者と連絡ファイルの受け渡しによる情報の共有、鍵の管理や教室内の環境整備を行っている。



(取組の結果・効果)

前年度の利用者の希望により、今年度は5月から開催した。生徒の声や要望を聞きながら、必要に応じて不定期で学習日を設けたり、1・2月にも希望者のみの学習日を5回ほど予定している。保護者からは、「勉強に取り組む姿勢が変わった」「質問するための内容をまとめて準備する学習行動が見られた」などの感想があった。